

# こどもデイサービス わこう 皆生通り

## 6月新聞

〒683-0802 米子市東福原5-12-1

☎ 0859-30-2276

☎ 0859-21-1602

<https://www.kodomodaywakou.jp/>

### お知らせ

7月14日(土)、  
北栄町のコナン巨大迷路  
へ行って遊びます。  
ビッグジュエルを怪盗キッドから守れ!

### もうすぐ夏休み!!!

夏休みに向けて色々な外出・行事を計画中です。  
創作にも頑張って取り組みたいと思っています。  
お楽しみに!!!

### みずき 水木しげるロードでスタンプラリーをしました!

6月9日(土)



天候にも恵まれ、みんなわくわくしながら  
まずは車で境港駅に到着です。  
ラリー帳に名前を書いて、2チームに分か  
れ出発。コンプリするぞー!!  
暑い中、小学1年生さん達もがんばつ  
て歩きました。

最後にみんなでジュースを飲んでから  
帰りは、鬼太郎列車に乗りました。

各自切符を券売機で買いました。

お店には入らない、試食品は食べないという

約束も、全員ちゃんと守れました・・・心配しましたが・・・

後藤駅で列車を降り、ラリーの商品をGET!!

駅や列車は人が多く、そこでのマナーが少し気になりました。

気づける機会を増やしていこうと思います。

### てるてるぼうずを作りました。

5月12日(土)

梅雨に入り、晴れ間がうれしい時期になりました。外遊びや行事に向けてみんなでてるてる坊主を  
作りました。好きなキャラクターにしたり、かわいい服を着せたり、すてきなてるてる坊主の完成です。  
てるてる坊主では飽き足らず、自分にもリボンをつけている女の子さんがいました。 **かわいい!**



## ぼうさいくんれん 防災訓練をしました。

6月30日(土)



けいさつ かた き はなし き  
警察の方に来ていただき、お話を聞きました。  
ほんとう ふしんしゃしんにゆうくんれん よてい ぜんしゅう  
本当は不審者侵入の訓練をする予定で、前週に  
れんしゅう  
練習をしていたのですが雨で中止になりました。  
みんなたいいくざわ  
みんな体育座りで「い・か・の・お・す・し」の話を  
まこときいていました。最後に全員でお礼を言  
ました。▲...▲...▲...▲...▲...▲...▲...▲...▲



6/28(木)に開催された、平成30年度福祉サービス苦情解決事業研修会に参加してきました。

今年度は、苦情対応もコミュニケーションのひとつです～「聴く」「訊く」「話し合う」で利用者とよりよい関係を作る～というテーマでSOMPOリスクアマネジメント株式会社：医療・介護コンサルティング部の宮本薫様よりご講演頂きました。

苦情の種類は、サービスの質や量、被害・損失、利用料とさまざまですが、この10年間最も多い苦情は職員の接遇であり、全体の4割を占めるとの事でした。

私たちにとっての接遇とは、子どもさん・ご家族への対応、またその際のコミュニケーションスキルのことを言うと思います。相手の気持ちを受け止め、特に相手への伝え方・言い方のスキルアップの必要性を感じました。ご家族からのご要望(苦情・要望・相談)に対しては話をさえずらず耳を傾け、事実と因果関係を確かめ状況を把握し、今後に向けての具体的な解決策を提案し話し合うことを意識しながら、子どもさんへのより良い支援へと繋げていけるよう努めてまいります。  
(管理者兼児童発達支援管理責任者 廣瀬晃子)



6/26(火)米子コンベンションセンターにて、あいサポーター研修公開講座があり出席させていただきました。

第1部はあいサポートメッセンジャーの鳥越氏による「あいサポーター研修」でした。昨年12月、当事業所でのあいサポーター研修の講師が鳥越氏でした。H21年11月からあいサポート運動がスタートし鳥取県はその先駆けでした。障がい者の方だけでなく、地域においても困っている方に手を差し伸べると言う意味でのこのあいサポーターには大きな意味があることと、バッジの重みも改めて感じました。

第2部は鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授の國本氏による演題「障がい福祉の父・糸賀一雄没後50年・ともに暮らし生きる社会の実現を」の講演でした。「この子らを世の光に」この子らに世の光を当ててやろうというあわれみの気持ちではなく、この子らが自ら輝く素材そのものと言う思い。当時は浮浪児や戦災孤児の保護で、教育などともに受けられる状況ではなかったという時代。そんな中でも滋賀県の福祉の底上げに尽力していく、その華奢な身体はどこにそのパワーがあったのだろうか。それを機に日本の福祉の歴史が変わっていくきっかけになったのかもしいないと思いました。糸賀一雄の著書「福祉の思想」は社会福祉に携わる人のバイブルということなので、是非必読したいと思えます。講師の皆様、お忙しい中ありがとうございました。

(児童指導員 木谷文代)

学校のプール後で、少し疲れた表情で来所されるお子さんもいます。頑張っていることを認め、無理をせず気分転換できるように留意していこうと思っています。ご家庭でも何かお気づきの点があれば、遠慮なくお申し出ください。またご要望等いつでもご相談ください。

2018/6/1



ホームページQRコード

